

## 令和3年10月 文書質問及び回答

1 質 問 者 春日隆司議員

2 質問事項 コロナ禍における組織管理と運営について

| 質問の内容・要旨  | 回答   |
|---|--|
| <p>公共料金の見直しは「令和2年度中に見直しをすることで進めている。」とのことであった。8月27日の文章質問の回答は「見直しを検討しているところである。」そして、9月15日の令和2年度決算審査理事者総括では、「コロナ業務のため、見直しは延期する。」との主旨の答弁があった。</p> <p>コロナ禍発生から1年半以上を経過してきていることを踏まえ、お尋ねします。</p> <p>① 延期決定過程（発意者と内容など）と今後のスケジュール感をお尋ねします。</p> <p>② コロナ禍の影響で、他に遅延している業務（事務事業等）は、どのようなものがあるのでしょうか。</p> <p>③ これまでの問答から、組織管理・運営・コミュニケーションの見直しが必要ではないでしょうか。</p> <p>④ コロナ対応で、現組織体制では業務に支障をきたさるならば、懸案事項、ポストコロナへの戦略的対応のため、組織再編などが必要でないでしょうか。</p> | <p>① 公共移設の利用料の見直しにつきましては、これまで検討を進めてきたところですが、コロナ禍がいまだ収束していない状況にあり、町内における経済的影響や町民生活においても混乱が生じています。<br/>そのような状況の中で、利用料の見直しにつきましては、いったんこれを延期し、コロナ禍の収束状況を見ながら進めていきたいと考えています。</p> <p>② コロナ禍の影響で遅延している業務は特にありませんが、町内の各種イベント、町外企業や自治体との交流事業などが、中止あるいはオンラインによる開催を余儀なくされるなど、本来の形での実施ができていらない状況にあります。<br/>町のイベント等は、多くの町民が楽しみにしていることから、状況を見ながら、実施できるよう取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>③ 町では、4月に機構改革を行ったところであり、今後も組織管理・運営・コミュニケーションについては、常に検討して参りたいと考えております。</p> <p>④ コロナ対応に関して、現組織体制で業務に支障をきたさるとはいませんが、国において「デジタル・ガバメント実行計画」の決定と合わせて「自治体 DX 推進計画」が策定され、自治体が取り組むべき事項・内容を具体化することにより、自治体の足並みをそろえてデジタル社会構築に向けた取り組みを進めることとなっています。<br/>その中で、推進体制の構築として組織体制の整備やデジタル人材の確保・育成などが示されたことから、これらに対応する体制の整備を図っていきたいと考えています。</p> |